



横浜市中区在住のペーパー・イラストレーター、丹沢裕子さんの個展が、同区の横浜港大さん橋国際客船ターミナル内「くじらのおなかギャラリー」で開催されている。写真。みなとみらいの夜景や中華街の春節、横浜赤レンガ倉庫のほか、北海道富良野の四季など約30点を展示する。30日まで。

ペーパー・イラストとは、和紙を中心に新聞、包装紙といったさまざまな紙素材を使い、風景などを描き出すもので、一般的な和紙のちぎり絵とは違ったシャープ感も楽しめる。

丹沢さんは横浜美術大学グラフィックデザインコース卒業後、企業のデザイナーとして経験を積み、独立。ペーパー・イラストという独特の手法で描く作品が注目され、現在は、幼稚園や高齢者施設などへ出向き、ワークショップなどを定期的に開いている。

「来年独立20周年の節目を迎えるにあたり、生まれ育った横浜の風景をあらためて描いた。横浜を愛する多くの人に見てほしい」と話している。

29、30日に

夜景や春節30点

ペーパー・イラスト 丹沢さん中区で個展

Y O K O H A M A



情報は
こちらへ

● 報道部 ☎045(227)0140
☎045(227)0153

情報スクランブル

講 座

は無料のワークショップ開く。問い合わせは、大さん橋管理事務所 ☎04(211)2304。

(田中 亜弥子)